



鳳鳴NEWS

兵庫県立篠山鳳鳴高等学校は、

「やりたい」が見つかる学校！「やりたい」を見つけること、実現することを応援する学校！です。

令和3（2021）年度がスタートしました。1年前は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月末まで臨時休業となったり、やむをえず中止にしなければならない行事もありました。入学式も入学行事として実施しましたが、今年度は、規模を縮小しての入学式を挙行することができました。新型コロナウイルス感染症はまだまだ予断を許しませんが、最大限の注意を払いながら新しい生活様式にのっとなって学校生活を送っています。今年度も鳳鳴生の学校生活を発信していきます。どうぞよろしくお祈りします。

【ご挨拶】

校長 細見 伸広

日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。令和2年度の一年間は新型コロナウイルス感染症への対応で追われた一年でした。しかし、教育活動を止めてしまうのではなく、感染対策を十分に講じ、できる範囲でいろいろな取組を進めています。感染収束への視界はまだまだ不透明ですが、令和3年度は地域に愛され、さらなる魅力ある学校を目指して取組をさらに強化します。そのために校内に学校改革推進チームを立ち上げました。また、県より指定を受けている「高大接続改革推進事業」を活用し、新しい時代に求められる論理的思考力や問題解決の学力を育てる取組も進めています。一度、本校のホームページものぞいてみてください。



※校長室前には、学校長からのひらめきクイズが掲示してあります。ご来校の際にはチャレンジしてみてください。

令和3年度 入学式を挙行しました

4月8日（木）に入学式を行い、108名の新入生を迎えました。入学許可の後、新入生の代表が宣誓を行いました。学校長が式辞を述べ、同窓会長の河南秀和様とPTA代表の芦田裕人様から祝辞をいただきました。新入生は、緊張した面持ちで式に臨んでいました。これからの学校生活を充実したものにしてほしいと思います。



「やりたい」が見つかる学校！

「やりたい」を見つけること、

実現することを応援する学校！

その1

1年生オリエンテーション合宿

オリエンテーション合宿は、集団生活をととして規律を守る大切さを学んだり、高校生として必要な学習習慣を身につける、また活動を通じて仲間づくりや相互理解を深めることを目的として行っています。

1年生オリエンテーション合宿を行いました

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、期間を1日短縮して1泊2日で4月22日（木）から実施しました。天候にも恵まれ、すべての日程を終えることができました。

《生徒の感想より抜粋》

・入学してからあまり話したことがない人と会話ができて、これからの学校生活もより活気づくと思いました。合宿での勉強は、疲れる部分もありましたが、多人数ですることにより楽しく学ぶことができました。合宿で学んだことをこれからの高校生活に活かしたいと思います。

・新しいクラスでの合宿で不安を感じていました。ですが、この2日間、全員がお互いに呼びかけをして5分前行動を心がけました。5分前行動を心がけることで、予定の時間よりも早く物事が進んでいきました。また、学習のときには、励ましの言葉も言い合って学習に臨んでいました。この合宿を機に私は少ししか話していない子とも仲良くなることができました。

・オリエンテーション合宿の目的でもある、あいさつや5分前行動、仲間を大切にすることなど、この2日間を通してたくさんのことを学びました。ほとんどの時間が学習でしたが、これからの家庭学習の時間の使い方や今後の学校生活に生かせるように頑張りたいです。

・コロナウイルスのこともあり行きたくない気持ちもありました。しかし、新しいクラスメイトと1日過ごしたことによってやはり行って良かったなと思いました。合宿では時間が詰まっていたのでずっと時計をこまめに見ながら過ごしていました。合宿によって委員長としての自覚ができました。この2日間の経験を生かして頑張りたいと思います。

